



高知県立幡多けんみん病院

広報誌

はた家

はたの家族の健康をはぐくむ《はたけ》でありたい

vol.9 2025.3



特集

認知症の新しい治療について

(表紙写真) 令和6年11月に実施した幡多地区医療救護訓練の様子

認知症の新しい治療について

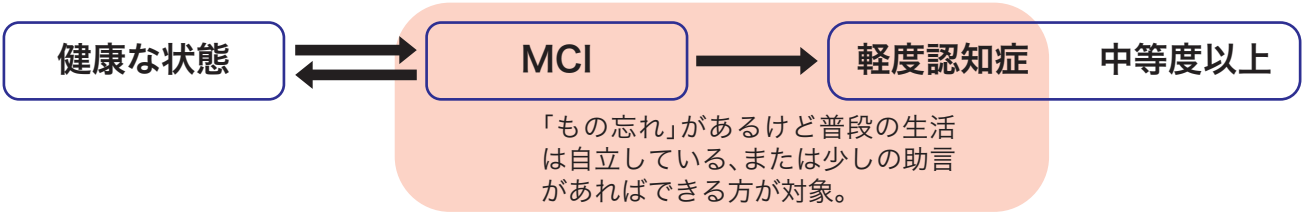
2023年12月に、認知症に対する新しい治療薬が発売されました。
発売から1年が経過し当院でも検査・治療が可能となりましたので紹介します。

治療薬

当院で使用する薬剤は『レカネマブ(レケンビ®)』という点滴注射薬です。

治療対象＝アルツハイマー病

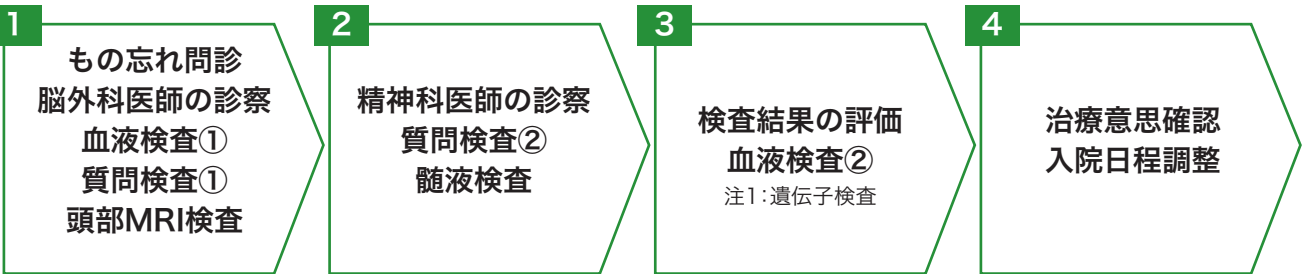
アミロイドβ(Aβ)というたんぱく質が脳内に異常に蓄積することで脳神経細胞の働きが落ち、萎縮がすすむ病気です。このAβを取り除くのが『レカネマブ』です。アルツハイマー病による軽度認知障害(以下MCI)および軽度認知症の進行を抑制する効果が期待されています。



受診から治療開始まで

安全に治療するために、治療開始までに少なくとも4回通院し検査を受ける必要があります。

1. 「もの忘れ」の原因の検索します。(脳出血や脳梗塞、その他の疾患)
2. 認知症の種類や進行具合を確認します。
3. 治療に伴うリスク評価^{注1)}をします。
4. 全ての検査結果を確認し、治療意思の最終確認をします。



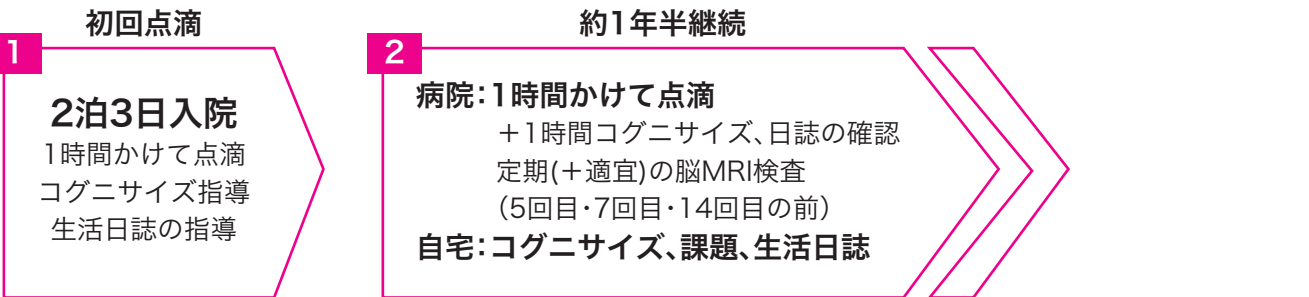
検査段階で別の疾患の治療が必要になったり、治療対象ではないと診断されることがあります。
この場合も、適切な治療や生活の支援を継続させていただきます。

治療スケジュール

1. 初回点滴は2泊3日の入院が必要です。
2. 2回目以降は2週間ごとに通院し外来で点滴をします。
(所要時間は、点滴とコグニサイズ^{注2)}や生活指導で2時間程度です)
定期的に脳のMRI検査をします。
自宅での運動や生活日誌を続けます。



外来点滴治療室
椅子やベッドで点滴をします



治療中に注意が必要なこと

1. 点滴に伴う症状(頭痛、悪寒、発熱、吐き気、嘔吐など)
予防のための薬を内服しますが、点滴開始直後～数日内に起こる可能性があるため、初めて点滴をする日は入院して経過観察をします。
2. アミロイド関連画像異常(ARIA)
脳の浮腫(むくみ)、脳出血をおこすことがありますので定期的に脳MRI検査をして確認します。
ARIAが起こりやすい遺伝子タイプがわかっており、事前に検査を行います。

費用について

- ・レカネマブ(レケンビ®)の点滴投与、診察、検査、入院などの費用は公的医療保険が適用されます。また高額療養費制度を利用することにより窓口での負担はさらに軽減されます。費用が高額になった場合も年齢や所得に応じて負担限度額までの支払いとなります。
- ・高額療養費制度は限度額適用認定証を窓口で提示いただくことで負担が軽減されます。またマイナンバーカードを登録いただくと限度額適用認定証の申請は省略できます。
- ・治療前に医療相談室が介入し、患者さんに応じた説明や手続きのお手伝いをしています。



生活日誌

2泊3日の入院中、血圧測定・服薬・運動と課題・食事内容などを生活日誌に記録し、退院後も続けていただきます。通院や自宅での取り組みはご家族の協力が不可欠です。一緒に取り組めるよう支援します。

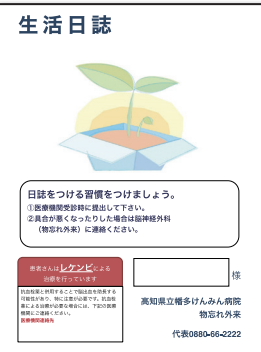
運動や脳トレ

当院では、点滴治療と並行して『コグニサイズ』に取り組んでいただきます。

^{注2)}コグニサイズとはコグニッション(認知)とエクササイズ(運動)を組み合わせ、簡単な計算問題と運動を行うことで脳の機能の活性と健康促進を目指す取り組みを総称した造語です。定期的に身体機能や歩行速度を計測して変化を確認します。



月/日	/ (月)	/ (火)	/ (水)	/ (木)	/ (金)	/ (土)
治療日	★					
体調	良い・普通・悪い	良い・普通・悪い	良い・普通・悪い	良い・普通・悪い	良い・普通・悪い	良い・普通・悪い
運動・課題	した・しない	した・しない	した・しない	した・しない	した・しない	した・しない
血圧						
内服						
食事内容	朝					
	昼					
	夕					
今日の出来事をご自由にお書きください。						



レカネマブに関する診察は脳神経外科と精神科で行っています。
医師、看護師、医療相談員(MSW)、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、薬剤師、管理栄養士、公認心理士がチームを組んでサポートしています。



ワーキングチームでの話し合いの様子

レカネマブ(レケンビ®)問い合わせ

医療相談室(平日8:30～17:00) 脳神経外科外来(平日14時以降)

コンシェルジュの紹介

コンシェルジュのフランス語表記は「Concierge」であり、国内ではホテルや観光案内所のサポート係として認識され、「何でも相談役」という職種で浸透しています。

コンシェルジュの仕事は受付から案内、トラブル対応など多岐にわたります。必要な部署や職種に橋渡しを行いながら、顧客のニーズに対応していく役割があります。

当院では、外来コンシェルジュ1名のほか、病棟にコンシェルジュ2名(東5病棟・6階病棟)を配置して活躍してもらっています。

外来コンシェルジュ



東5 コンシェルジュ



6 階コンシェルジュ



外来コンシェルジュの仕事

- ブロックや診療科への案内
- 患者さんの介添えや声かけを行い離院まで見守ります
- 検査などへの移動介助
- 病棟への入院案内などを行います

病棟コンシェルジュの仕事

- 入院後のオリエンテーションや書類の説明
- 面会者の対応、電話対応を行います
- 患者さんの移送介助
- 看護に関する事務的支援などを行います

医師

職員紹介



あいだ まさき
相田 真咲

Q1 外科

Q2 10月より高知大学から赴任してまいりました。不慣れなこともあり、ご迷惑おかけすることもあるかと思いますが、幡多地域の皆さまのお役に立てるように精進してまいります。



よしもと こういち
吉本 皓一

Q1 外科、内分泌外科

Q2 外科診療を行いつつ、内分泌外科(甲状腺、副甲状腺)領域の診療も行っています。よろしくお願いします。



つつい ほのか
筒井 ほのか

Q1 眼科

Q2 眼科専攻4年目の筒井ほのかと申します。不慣れな点も多くご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、よろしくお願いいたします。



まつおか けいた
松岡 溪太

Q1 脳神経外科

主に脳卒中の診療を行っています。その他にも頭部外傷などの診療も行っています。

Q2 脳卒中は、ある日突然私たちの生活を一変させる可能性があります。そのため、早期発見と適切な治療が何よりも重要です。気になる症状や不安があれば、どうぞお気軽にご相談ください。



こみ たかし
古味 駿

Q1 消化器内科

Q2 10月から再びお世話になります消化器内科の古味駿です。至らない点もあると思いますが、よろしくお願いします。

ごあいさつ



1月より着任しました外科(乳腺)の沖です。2014年より週に1回大学病院からの派遣で診療を行なっておりますがこの度常勤となりました。

乳癌をはじめとして乳腺症、線維腺腫、葉状腫瘍、乳腺膿瘍、女性化乳房症など良性疾患の診療も行なっております。乳癌については基本的にガイドラインに基づいて手術療法(乳房再建は大学病院に紹介)、内分泌療法(ホルモン剤)、化学療法(抗がん剤)、放射線療法などを組み合わせて行います。また最近では大学病院より月に1回来る認定遺伝カウンセラーと連携して遺伝性乳癌の診断とそのサーベイランス(癌を発症していないかの定期チェック)も行なっております。

新任医師一同、精一杯尽力してまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

心理判定員



臨床検査科 心理判定員 かいづえり
海津恵梨

7月より心理判定員として勤務している海津恵梨です。珍しい名字なので、高知出身ではないな、と感じたと思います。出身は神奈川県で、趣味のサーフィンを通じて高知に来て、海と大自然とおいしい食べ物に惹かれて2011年に移住してきました。心理士としては、これまで県中部や東部の病院、公的機関、事業所で子どもの発達に携わってきました。

現在、私が担当しているのは主に小児科(児童精神科)の心理検査、知能・発達検査です。脳神経外科の認知症検査も一部担当しています。また、本年から当院でアルツハイマー病の進行を抑える薬を使った治療ができるようになりました。この治療の対象となるか、判断するための聞き取り検査もおこなっていく予定です。幅広い年齢層の方と関わっていくことになりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



令和7年4月、「幡多地域医療連携推進法人 【(仮称)はたまるパートナーズ】」がたちあがります！

地域医療連携推進法人とは、良質かつ適切な医療の効率的な提供を目的とする一般社団法人であり、現在、全国各地に40程度の法人が設立され活動しています。はたまるパートナーズは、「競争では無く協調型の地域医療」をめざしさまざまな取り組みを進めていく予定であり、当けんみん病院も参画させていただくこととなりました。

幡多地域は高知県中心部から遠く離れているため、これまでも関係機関の連携により「地域完結型医療」に取り組んできました。一方で人口減少・少子高齢化による医療スタッフ不足や地域医療サービス低下が懸念される中、これまで以上に関係機関が連携を深め、役割分担しながら地域の医療を守り未来につなげていく必要があります。

住みやすさの条件として「近くに医療機関がある」が上位にあげられるなど、医療を守ることは地域を守ることに繋がっていると考えております。幡多地域における課題は山積していますが、これまでの取り組みで培ってきた「幡多地域の仲の良さ」をベースに、地域の皆様の知恵やノウハウを結集させていくことで、かならずこの取組は実を結ぶと信じております。

「協奏・共創型の医療を未来につなぐ」 はたまるパートナーズの取り組みにご理解ご協力をお願いします。

はたまるパートナーズの重点取組

①患者サービスの維持・向上

- ・紹介・逆紹介やスムーズな転院調整等、**連携と機能分化の推進**
- ・**医療情報システムやデジタル技術の活用**によるさらなる連携

②地域人材の確保・育成等

- ・医療・介護スタッフの**人事交流や相互派遣**のしくみ
- ・医療・介護事業者むけ**研修・人材育成事業等の合同開催**
- ・共同募集や人材マッチング等、**人材確保**に向けた連携

③経営効率化

- ・医薬品・医療資材・医療機器の**共同購入等による経費削減**
- ・**共同交渉・共同利用**による経営の効率化

④地域の医療・介護・福祉等との連携強化

- ・幡多地域における**地域包括ケアシステム構築の推進**
- ・**災害時における連携体制の強化**



紹介受診重点医療機関指定について

2025年
4月1日
から

当院が
紹介受診重点医療機関に
指定されます

2025年
10月1日
から

紹介状なしで受診すると
特別の料金として
7,700円が必要になります

ただし

- ・**緊急時(救急患者など)**
- ・**地域に少ない診療科(産婦人科、小児科など)**

▶ などは特別の料金は
必要ありません

それは、かかりつけ医などからの紹介状を持って受診いただくことに重点をおいた医療機関です。

・手術・処置や化学療法等を必要とする外来、放射線治療等の高額な医療機器・設備を必要とする外来などを行っています。
・紹介状のありなしに関わらず、受診は可能ですが、紹介状がなく来院された場合は、一部負担金(3割負担等)とは別の「特別の料金」が原則必要となります。

2023年新制度スタート

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

- 紹介受診重点医療機関とは、かかりつけ医などからの紹介状を持って受診いただくことに重点をおいた医療機関です。
- 手術・処置や化学療法等を必要とする外来、放射線治療等の高額な医療機器・設備を必要とする外来などを行っています。
- 医療機関どうしの役割分担により、患者さんが適切な検査や治療をよりスムーズに受けられるようになり、待ち時間の短縮などが期待されます。
- 特別の料金は、初診の場合7,700円、再診の場合3,300円(いずれも税込)です。

大阪赤十字病院、近森病院より病院薬剤師が出向中！

新聞や報道などでご存じの方も多いと思いますが、昨年10月より大阪赤十字病院から薬剤師1名が当院に出向しています。約1年間、3名の薬剤師が交代で勤務し、地域医療を学びつつ当院の薬剤業務の支援や効率化などに協力していただきます。また、今年に入り、近森病院の薬剤師も当院に出向し業務にあたってくれています。

これは、昨年4月に薬剤師が充足している病院から不足している病院への出向が制度として新設されたことによります。

病院薬剤師の業務は、チーム医療を推進する流れの中で調剤だけでなく、病棟や外来におけるあらゆる薬剤関連業務に広がっています。

しかしながら、病院薬剤師は地域偏在があり、高知県の病院薬剤師割合は全国平均を下回っています。幡多地域ではさらに不足しており、当院も例外ではありません。

病院薬剤師を充足させ、幡多地域で安心・安全な薬物治療を皆さんといっしょに歩めるよう、今まで以上に連携を図りたいと思っています。

地元メディアに取り上げていただきました！



就活中の薬学生の方、Iターン/Uターンで転職希望の方、
ぜひ一緒に働いてみませんか？
当院内の施設見学も随時受け付けています！

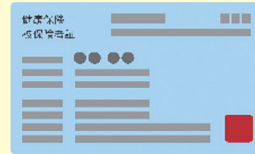
お問い合わせ：
幡多けんみん病院薬剤科(0880-66-2222※)
電話交換職員に「薬剤科をお願いします」とお伝えください



薬剤科ではInstagramとfacebookでも情報発信をしています。

令和6年12月2日以降の被保険者資格の確認方法について

健康保険証 (~2025.12/1)



これまでの健康保険証は有効期限までの間、最長で令和7年12月1日まで使用できます。

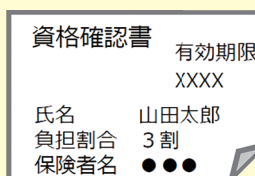
マイナ保険証



マイナ保険証をお持ちの方は受付窓口の顔認証カードリーダーにかざしてください。マイナ保険証の申請をしていなくてもカードリーダーで手続きができます。



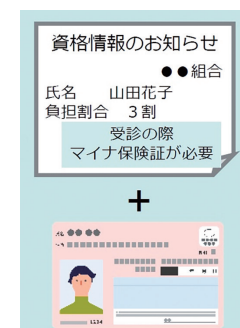
資格確認書 (2024.12/2~)



マイナ保険証をもっていない方は、資格確認書によりこれまで通り受診できます。「資格情報のお知らせ」のみでは保険診療は受けられませんのでご注意ください。

資格確認 問題なし

資格情報のお知らせ



マイナポータル画面



※マイナポータルからダウンロードしたPDFファイルも可

マイナナンバーカードといっしょに資格情報のお知らせ又はマイナポータルから資格情報をダウンロードし提示して下さい。



眼科よりお知らせ

令和6年の4月から常勤眼科医による診療体制が始まりました。以前より白内障手術はしていましたが、体制が整ったこともあり、11月より入院での白内障手術を開始いたしました。従来の日帰り手術に加え、一泊二日の入院体制を導入することで、より柔軟な対応が可能になりました。

患者様のご希望や健康状態をしっかりとヒアリングしたうえで、最適な手術方法を提案・説明させていただきます。

さらに、早期の白内障手術を希望される方には、他院での手術を紹介することも可能です。白内障手術を考えている方は、どうぞお気軽に当院へご相談ください。





栄養科
管理栄養士
西村梨帆



- 旬の野菜は栄養価が高く、冬が旬の根菜類は体を温める効果があります。
- また、スープにすることで栄養素を逃がさず摂取することができます。
- 寒い冬は、暖かい食事で体の中から温め元気に過ごしましょう！

Vegetable Pot-au-feu

【2人分】

ベーコン・・・40g
ウインナー・・・4本
キャベツ・・・160g
たまねぎ・・・1/2個
にんじん・・・1/2個
じゃがいも・・・小1個
ブロッコリー・・・30g
水・・・450ml
コンソメ(顆粒)・・・小さじ2杯
塩・・・少々
ブラックペッパー・・・少々

「具たくさん野菜ポトフ」

- ① すべての食材をお好みの大きさに切る。
- ② じゃがいもは水につけアクを取る。
- ③ 鍋に水を入れ、コンソメ・塩を入れ具材をすべて入れる。
- ④ 野菜がやわらかくなるまで15～20分ほど煮こむ。
- ⑤ お皿に盛り付け、お好みでブラックペッパーをふって完成。



K-MOST-S Medical Rally 2024開催のご報告

12月に「K-MOST-S Medical Rally 2024」を開催いたしました。メディカルラリーとは、実際に起こりうる医療現場を想定した場面をいくつか用意し、医師、看護師、救急救命士などで編成した医療チームが各場面で実際に即した活動を行い、チーム間で総合評価を競う演習のことです。当日は当院の職員に加え、幡多地域周辺の医療関係者等100名を超える参加者のもと、各場面に応じた医療活動を行いました。

日頃は救急医療に関わらないスタッフも南海トラフ地震等の大災害においては所属機関を越えた活動を行わなければなりません。今回開催したこのメディカルラリーがそうした仮想体験の機会となり、顔の見える関係を築ききっかけになればと願っております。



けんみんリハビリ日記

11月12日、けんみん病院で糖尿病サポート委員会主催の「いきいき講座」が行われました。いきいき講座はその年々で違いますが、令和6年度は年に4回、様々な職種が1回30分程の講座を開いています。

そして、昨年11月12日の「いきいき講座」では当院の上岡理学療法士が糖尿病の運動療法について、運動の効果や注意点などを分かりやすく説明し、参加して下さった皆さんとタオル体操を行い身体をほぐしながら、ストレッチと運動を行うことが出来ました。参加されたみなさんからは、「身体が温まって良かった」「タオルで簡単な運動が出来ることを知れて嬉しい」など嬉しい言葉を頂き大盛況で終わることが出来ました。

いきいき講座は2か月に1回のペースで2階の放射線室前で11時から行っているので興味のある方は是非参加しに来て下さい！

リハビリテーション室 中西未来



宿毛工業高等学校の生徒さんと引率の先生方が、当院外来駐車場の一部に防草シートを敷設してくれました。同校は平成10年から道路清掃等のボランティア活動を実施され、平成30年には国土交通大臣表彰を受けられるなど、活発に地域貢献活動をされています。

今回の防草シート敷設は、70周年を記念に活動の幅を広げられた初の試みで、思ったように進まないこともありながら、11月とは思えぬ暑さの中、最後まで丁寧に作業していただきました。心から感謝いたします。



幡多けんみん病院 看護部

Instagram

HATA KENMIN HOSPITAL



看護師3年目ローテーション研修
自部署とは違う経験をし、それぞれの特殊性や連携の大切さや新たな気づきを得る事を目的としています。



看護補助者業務を行う上で大切にしている事など場面を語り合い 互いの価値観を尊重し合っています。



いぎいぎと活躍している看護部スタッフの活動や日常を紹介しています。



幡多地域の行事や様子も投稿していきます。



当院は災害拠点病院です。毎年保健医療調整支部と救護病院と協働して訓練を行っています。

2年目看護師研修

配属部署の特殊性により経験を積みにくい看護実践をとり上げ、講義と演習を組み合わせた内容で学びを深めることを目指しています。



応援、フォロー
よろしくお願いします



発行元

高知県立幡多けんみん病院

〒788-0785 高知県宿毛市山奈町芳奈3番地1

TEL: (0880) 66-2222(代表) FAX: (0880) 66-2111

制作

発行月

令和7年3月
CC委員会